

## 2020 年度事業計画

### 1 林産技術普及事業[実施事業等会計]

木材加工技術の研究促進や技術向上、民間企業への導入促進と一般市民の木材活用技術についての理解の醸成を図るため、次の事業を実施する。

- (1) 「木と暮らしの情報館」来館者からの林産技術や木製品に関する質問、一般市民からの電話等による問合せに対し、簡易な説明と林産試験場、木材企業の紹介等を行う。
- (2) 林産試験場との共催で、木になるフェスティバルを開催する。
- (3) 北海道森林建築セミナー実行委員会との共催で、森林・建築セミナーを開催する。
- (4) 一般市民に対し、木材利用の促進を図る普及活動を実施する。
- (5) 会誌「ウッドエイジ(木材の研究と普及)」を月刊発行(800～811号)する。
- (6) ウッドエイジ記事のホームページでの公開をはじめめる。
- (7) 公設試験研究機関、大学、木材加工企業等に対し、会誌及び木材乾燥、木材加工等の技術資料提供に努める。
- (8) トドマツ等地域材の有効利用拡大を目的とした「上川地域水平連携協議会」の活動を支援する。

### 2 展示品維持管理事業[その他事業]

木の持つ魅力、素晴らしさの普及促進とともに協会運営の持続的安定を図るため、林産試験場木と暮らしの情報館に係る「展示品維持管理業務」の受託に努める。

### 3 きのか栽培試験管理事業[その他事業]

木の持つ魅力、素晴らしさの普及促進とともに協会運営の持続的安定を図るため、林産試験場に係る「きのか栽培試験管理業務」の受託に努める。

### 4 講習物販等事業[その他事業]

林産技術の普及や技術を活用した製品普及のため、次の事業を実施する。

- (1) 講演会、講習会を開催する。
- (2) 会員企業が林産試験場へ依頼試験等を行う場合に、費用の一部を助成する。